



【南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ^o2023 ポスター完成】

【木彫刻で結ぶ世界】

- ・令和5年8月に開催の「南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ2023」のポスターが完成
- ・今回のデザインは、木彫刻で紐の結び目を表現し、「世界とのつながり」「絆（きずな）」を表現

■内容説明

- 木彫刻キャンプのポスターは、毎回木彫刻のモニュメントを制作し、その作品をあらわしたポスターデザインとしている。今回のモニュメントのデザインは、紐の結び目を表現

【デザイン、プロデュース】

- ・ デザイン、プロデュースは、アートディレクターの門嶋隆祐（かどしま たかひろ）先生によるもの
- ・ 紐の結び目を木彫刻で表現し、「世界とのつながり」「絆（きずな）」をシンボリックな造形で表現
- ・ 木というある程度硬質な素材が、柔らかい有機的な形になっていることで、意外性のあるビジュアルとしての面白みとインパクトを与えることも目的としている。

【制作】

- ・ モニュメントの制作は、井波美術協会の横山丈樹（よこやま たけき）先生によるもの
- ・ 樺（けやき）材で制作
- ・ 制作されたモニュメント現物は、井波市民センターの木彫刻キャンプ実行委員会事務局前で一般公開されている。

- ポスターは、市内外各所の公共施設に張り出される予定
- 今回公開のポスターは、ファーストバージョン、招待作家が決定後に参加国名が入ったセカンドバージョンを制作予定
セカンドバージョンは、モニュメントの向きを変えたデザインとし、ファーストバージョンと並べると紐が連続するデザインとなる（令和5年3月に完成予定）。